



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

【保険業界初】在日英国商業会議所主催の British Business Awards 2023 で「UK-JP Partnership 賞」を受賞

2023年11月10日

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、出資先のオックスフォード大学のAIベンチャーであるMind Foundry社と2022年11月に設立したAioi R&D Lab -Oxford（以下、Lab）での取り組みが評価され、「British Business Awards2023（ブリティッシュ・ビジネス・アワード2023）」（主催：在日英国商業会議所）にて、保険会社で初めて「UK-JP Partnership（UK-ジャパン・パートナーシップ）賞」を受賞しましたので、お知らせします。

1. Labについて

当社および、当社の100%子会社であるAioi Nissay Dowa Europe Limited（以下、ADE）は、戦略パートナーであるMind Foundry社と、最先端のテクノロジー・サイエンスの研究開発活動を共同で行うLabを2022年11月に設立しました。CSV×DX（シーエスブイバイディーエックス）を経営戦略の柱に据えている当社は、Labにて社会・地域課題の解決、新たな価値共創に向けた取り組みを行っています。

Labでの取り組みテーマは、モビリティ（自動運転・EV・水素）、高齢化社会やインフラの維持管理、環境、エネルギー、ヘルスケアなど多岐に渡ります。更に、生物多様性破壊の防止や最先端技術である量子コンピューターの利活用、生成AIの責任ある利用に向けた研究など、さまざまな領域で最先端技術を活用したソリューションの開発にも取り組んでいます。

2. 「British Business Awards 2023」について

2008年から開催されている在日英国商業会議所の1年を締め括る最大のイベントです。ビジネス、アート、テクノロジー、政府の各界から選ばれた6名の独立審査員によって、卓越性、革新性、多様性、起業家精神、日本でのビジネスへの貢献度で評価され、日英でのより良い関係構築に寄与する取り組みとして受賞者を決定します。今年度は6部門で45の取り組みがノミネートされました。

**3. 受賞概要**

受賞部門	過去1年間で最も日英の経済や商業関係の強化に貢献した合併事業、提携、またはその他のパートナーシップを持つ事業体に贈られる「UK-JP Partnership 賞」を受賞	
受賞日	2023年11月2日	
評価された当社の取り組み	<p>当社は、Labにおけるさまざまな領域、テーマでの研究・開発取り組みの他、日英の各種パートナーシップ構築に向け各種イベントの開催・登壇を行っており、その一環として、2023年6月に行われた「London Tech Week（ロンドン・テック・ウィーク）」^{※1}のリバーズピッチイベントに参加しました。本イベントでは、英国スタートアップとの交流を通じて、各企業の技術や強み、課題へのアプローチ手法等への理解を深め、日英の新たなコラボレーション創出のきっかけとすることができました。</p> <p>また、2023年10月には駐日英国大使館とともに、「日英パートナーシップフォーラム」を共催し、オックスフォード大学教授陣や当社と資本業務提携をしている英国スタートアップ（Mind Foundry社、Oxa社^{※2}）および国内企業40社に参加いただきました。本イベントを通じて、参加企業の個別課題や社会・地域課題解決に向け、Lab、英国スタートアップと国内企業が新たなパートナーシップを構築することができました。</p> <p>これら日英でのさまざまな取り組みが評価され、今般、受賞に至りました。</p>	

※1 英国で最大かつ最も影響力があるといわれるテック業界の祭典。1年に一度、ロンドンで1週間にわたりテックに関するスピーチ、コンファレンス、エキシビション、ネットワーキング等が行われるイベント

※2 オックスフォード大学発の自動運転ソフトウェア開発のスタートアップ企業。当社は2022年12月から資本提携を開始し、無人自動運転車向け専用保険の提供を目指した協業を進めている

4. 今後の展開

当社は、CSV×DXを通じて社会・地域課題の解決を国内のみならず、グローバルに展開していきます。また、当社のさまざまなネットワークを活用し、戦略パートナーである Mind Foundry 社やオックスフォード大学など社外パートナーとの協業関係をより一層強化し、日英の架け橋として両国共通の社会・地域課題の解決、社会の発展に貢献していきます。

<参考>Lab・Mind Foundry 社の取り組みについて

1. Lab で取り組み中のプロジェクト例

領域	研究テーマ
AI を活用した不正検知システムの開発	当社は、修理費の不正請求撲滅に向け、保険金支払いシステムおよび事故車の損害調査システムに蓄積した事故車両データを活用した修理費に関する不正検知システム（以下、本システム）の開発を行っております。2023年12月より当社提携修理工場から運用を開始し、対象範囲を順次拡大していきます。 本システムでは、420万件の事故車両データをAIに学習させることで、事故車両の車名・型式、損傷箇所、取替部品、作業範囲、塗膜の種別など、数百種類に及ぶ詳細な事故車両に関するデータをAIにより多面的かつ網羅的に分析することができます。また、当社が把握している不正請求データや不正請求時の見積り内容に表れる傾向等もAIに学習させることで、不正疑義モデルの構築を行います。
自動運転社会を見据えた保険サービスの開発	自動運転社会を見据え、世界各地で培ってきたテレマティクスのノウハウを活用し、当社が2022年12月に資本業務提携したOxa社と自動運転車の基盤となる車載OS（基本ソフト）のリスクを補償する保険の研究・開発を行っています。
次世代テレマティクスサービスの開発	当社の主力商品であるテレマティクスサービスをより高度に進化させるための研究・開発を行っています。

2. 日英の各種パートナーシップ構築に向けたイベント開催・登壇

(1) London Tech Week におけるリバーズピッチイベント（2023年6月）

当社が掲げるCSV×DXに賛同し、Labの重点取組テーマである「環境（含EV、気候変動、生物多様性）」領域で社会課題解決を目指す約30社の候補から、Labが選出した8社の英国スタートアップ企業に参加いただきました。当社、Labから目指す姿、取り組むべき社会課題を説明し、参加した8社の企業がそれぞれプレゼンテーションを行いました。

今後、ピッチイベントで優勝した企業と本格的なコラボレーションを見据えたディスカッションを行い、新たな取り組みを検討します。



(2) 日英パートナーシップフォーラム（2023年10月）

オックスフォード大学教授陣や当社と資本業務提携をしている英国スタートアップ（Mind Foundry 社、Oxa 社）および当社取引先の国内企業40社に参加いただきました。

本イベントの第一部ではオックスフォード大学の教授陣や英国スタートアップによる講演を行い、最先端のAI、生成AIについての見識を深める場となりました。

第二部の交流会では、第一部の講演を受け、活発な意見交換や新たな協業につながる話題も出て、参加企業の個別課題や社会・地域課題解決に向け、英国スタートアップと国内企業が新たなパートナーシップを構築することができました。



(3) CEATEC (シーテック) 2023 (2023年10月)

一般社団法人電子情報技術産業協会が主催する、経済発展と社会課題の解決の両立を目指し、あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集う本イベントにおいて、セッションの一つとして駐日英国大使館が主催した「UK AI Showcase～英国 AI 技術の進展～」にパートナー企業である Mind Foundry 社、Oxa 社が登壇しました。

Mind Foundry 社の共同創業者の一人であるスティーブン・ロバーツ教授の講演とともに、同教授と駐日英国大使館マーガレット・タング氏(公使参事官)、Mind Foundry 社、Oxa 社、他の英国スタートアップ CEO によるパネルディスカッション形式の討論が行われました。



以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs (持続可能な開発目標) を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取組みます。

